

平成 19 年 1 月 26 日

各 位

会社名 京都きもの友禪株式会社
代表者名 代表取締役社長 河端 雄樹
(コード番号 7615 東証第1部)
問合せ先 取締役経営企画部長 斉藤 慎二
(TEL. 03-3639-9191)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 4 月 20 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	17,850	3,176	1,819
今回修正予想(B)	15,180	2,046	1,157
増減額(B-A)	△ 2,670	△ 1,130	△ 662
増減率(%)	△ 15.0	△ 35.6	△ 36.4
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	16,638	3,021	1,718

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 6,266 円 14 銭

2. 平成 19 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	18,680	3,546	2,031
今回修正予想(B)	15,944	2,297	1,295
増減額(B-A)	△ 2,736	△ 1,249	△ 736
増減率(%)	△ 14.6	△ 35.2	△ 36.2
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	16,695	3,199	1,827

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 7,013 円 53 銭

3. 業績予想の修正理由

(1) 個別業績予想数値の修正理由

「振袖」販売については、1月～12月が同一成人対象者に対する販売期間となっておりますが、前期1～3月の繁忙期において来店者数が強い伸びを示した反動減の影響が、今期4月以降、想定以上に継続し、来店者数が減少傾向で推移いたしました。

また「振袖」販売の成人対象者が次年度へ切り替わった今期1月において、現時点までの来店者数が著しく減少しております。今後2～3月において来店者数が回復することも期待されますが、現時点においては残念ながら今後の来店者数の動向が不透明であるため、2月～3月についても1月同様の減少幅を見込んでおり、当期末までの出荷高（売上高）においては、当初計画を下回る見通しであります。

また粗利益率についてはほぼ当初計画並となる見込みであり、販売費及び一般管理費については、人件費・販売促進費等を中心に、当初計画より大きく減少した金額となる見込みですが、対売上高比においては当初計画を上回る比率となる見通しであります。

これらの結果、経常利益、当期純利益はいずれも当初計画を下回る見通しであります。

尚、期末配当金については、当初の予定どおり、1株につき3,000円の配当（1,200円の間配当と合わせ年間4,200円）を予定しております。

(2) 連結業績予想数値の修正理由

主として個別の業績修正の影響により修正するものであります。

以 上